

第4期

運用報告書(全体版)

世界半導体関連
フォーカスファンド

【2025年9月16日決算】

受益者の皆様へ

素素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「世界半導体関連フォーカスファンド」は、2025年9月16日に第4期決算を迎えましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1
ホームページ <https://www.sbiokasan-am.co.jp>

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ
03-3516-1300（受付時間：営業日の9:00～17:00）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2023年9月20日から2045年9月15日までです。	
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国の取引所等に上場している半導体関連企業※の株式（これに準ずるものを含みます。）に投資し、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。 ※半導体関連企業とは、半導体用途の多様化等による半導体産業の拡大から業績面で恩恵を受ける企業をいいます。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	Next Generation Semiconductor Fund（円建て、ヘッジなしクラス）および日本マネー・マザーファンドを主要投資対象とします。
	Next Generation Semiconductor Fund（円建て、ヘッジなしクラス）	主として、日本を含む世界各国の取引所等に上場している半導体関連企業の株式（預託証券（DR）を含みます。）を主要投資対象とします。
	日本マネー・マザーファンド	わが国の公社債および短期金融商品为主要投資対象とします。
主な投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	年2回、3月および9月の各月の16日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。繰越分を含めた配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。 分配金額は、分配対象収益の範囲内で、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。 委託会社の判断により、収益分配を行わないことがあります。	

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			MSCI オール・カンントリー・ ワールド・インデックス (配当込み)〔円換算後〕		債 組 入 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 配 金	期 騰 落 中 率	(参考指数)	期 騰 落 中 率			
(設定日)	円	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
2023年9月20日	10,000	—	—	227,159.2646	—	—	—	14,033
1期(2024年3月18日)	12,623	0	26.2	261,822.9142	15.3	0.1	98.4	99,110
2期(2024年9月17日)	11,502	0	△ 8.9	269,513.7374	2.9	0.2	98.9	138,316
3期(2025年3月17日)	10,903	0	△ 5.2	289,775.8518	7.5	0.2	99.5	126,760
4期(2025年9月16日)	15,092	0	38.4	339,294.9526	17.1	0.1	98.1	143,048

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。
(注) 設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。
(注) MSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックス(配当込み)〔円換算後〕は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。MSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックス(配当込み)〔円換算後〕は、当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて当社が算出しております。(以下同じ。)
(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

MSCI指数はMSCI Inc. が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

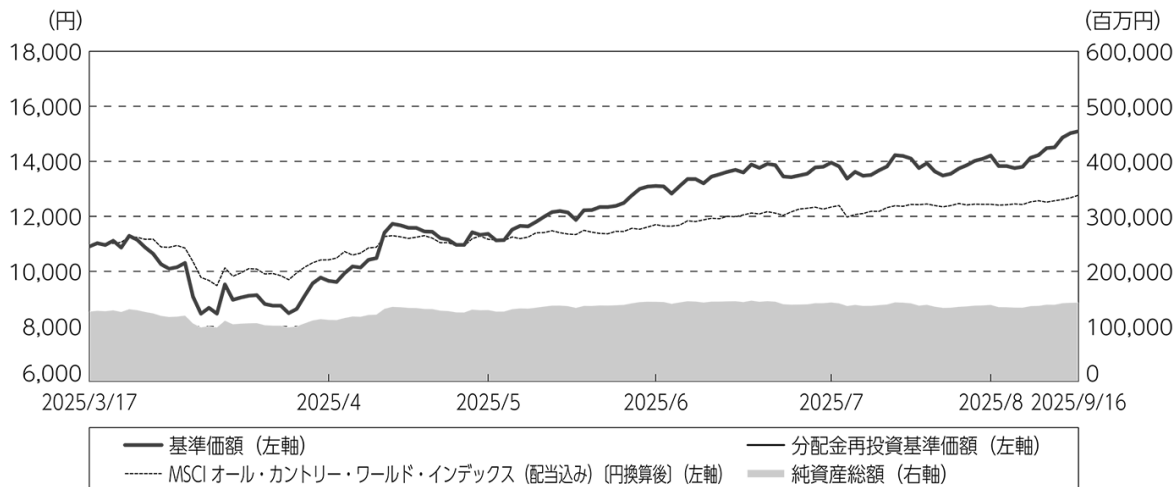
年 月 日	基 準 価 額		MSCI オール・カンントリー・ ワールド・インデックス (配当込み)〔円換算後〕		債 組 入 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期 首)	円	%	ポイント	%	%	%
2025年3月17日	10,903	—	289,775.8518	—	0.2	99.5
3月末	10,258	△ 5.9	289,341.5347	△ 0.1	0.2	99.5
4月末	9,654	△11.5	276,916.9901	△ 4.4	0.2	98.9
5月末	11,363	4.2	296,754.6065	2.4	0.1	99.3
6月末	13,105	20.2	310,898.0918	7.3	0.1	98.8
7月末	13,954	28.0	327,934.2055	13.2	0.1	98.0
8月末	14,211	30.3	330,608.3461	14.1	0.1	98.0
(期 末)						
2025年9月16日	15,092	38.4	339,294.9526	17.1	0.1	98.1

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2025年3月18日～2025年9月16日)



期 首：10,903円

期 末：15,092円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率： 38.4% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCI オール・カン트리・ワールド・インデックス (配当込み) [円換算後] です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首(2025年3月17日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「Next Generation Semiconductor Fund (円建て、ヘッジなしクラス)」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・人工知能(AI)関連銘柄の株価が全般的に上昇したことが主なプラス要因となりました。
- ・個別銘柄では、米国のブロードコムやエヌビディア、クレド・テクノロジー・グループ・ホールディングなどの株価上昇が、主なプラス要因となりました。

(主なマイナス要因)

- ・米国のオント・イノベーションやユニバーサル・ディスプレイなどの株価が個別要因などにより下落したことが、主なマイナス要因となりました。
- ・米ドルが対円で下落したことが、主なマイナス要因となりました。

投資環境

(2025年3月18日～2025年9月16日)

当期のグローバル株式市場は大きく変動したものの、大きく上昇して期末を迎えました。トランプ米政権は2025年4月2日、貿易相手国に大規模な相互関税を課すと発表しました。中国政府が報復関税を打ち出すなど米中が貿易戦争の様相となるなか、4月上旬にかけてグローバル株式市場は大きく下落しました。その後、米国政府は多くの国や地域に対する上乗せ分の関税導入を90日間停止する措置を発表し、貿易交渉の進展に対する期待が高まりました。5月には米英間で関税協議が合意に達したほか、米中が互いに課していた追加関税率の大幅な引き下げで合意し、7月には日本や欧州連合（EU）などが貿易協議で合意を発表しました。関税をめぐる不透明感の後退が株式市場の追い風となりました。この間に発表された企業業績が概ね好調に推移したこと、米国の雇用指標の悪化などを受けて金融緩和期待が高まったことも株式市場の上昇要因となりました。半導体関連銘柄においてはAI関連銘柄の株価パフォーマンスが好調に推移しました。米国政府が規制緩和や税制・歳出法を通じてIT関連投資を促進しているうえに、米国外においても中東諸国が米国との間でAIインフラ開発をめぐる大規模な投資協定を結ぶなど、世界各地で国家主導のAI開発「ソブリンAI」の動きが見られたことなどが背景です。米国の大手IT企業はAI開発に向けて積極的な設備投資を継続する方針を示しました。

国内短期金融市場では、2025年4月上旬にトランプ米政権の相互関税が発動されたことなどから、1年国債利回りは急低下しました。しかし、7月の参議院選挙で与党が過半数を割り込んだことや、日米関税交渉が合意に至ったことから1年国債利回りは低下幅を縮小しました。その後、海外債券利回りの低下が波及し1年国債利回りが低下する場面も見られたものの、日銀の利上げが意識されたことや実質国内総生産（GDP）が市場予想を上回ったことなどを受け、1年国債利回りは上昇する展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2025年3月18日～2025年9月16日)

<世界半導体関連フォーカスファンド>

「Next Generation Semiconductor Fund（円建て、ヘッジなしクラス）」、「日本マネー・マザーファンド」を主要投資対象とし、「Next Generation Semiconductor Fund（円建て、ヘッジなしクラス）」を高位に組み入れて運用を行いました。

○Next Generation Semiconductor Fund（円建て、ヘッジなしクラス）

半導体産業の拡大から業績面で恩恵を受ける半導体関連銘柄に積極的な投資を実施しました。ポートフォリオでは、中小型規模の半導体関連銘柄の選別を強化し、長期的な成長が期待できる銘柄や、半導体市況のサイクルから反発が期待できる銘柄への投資を行いました。また、グローバルな投資機会を幅広く追求した結果、米国、欧州、アジアの各地域に分散されたポートフォリオを構築しました。

実質組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、為替ヘッジは行いませんでした。

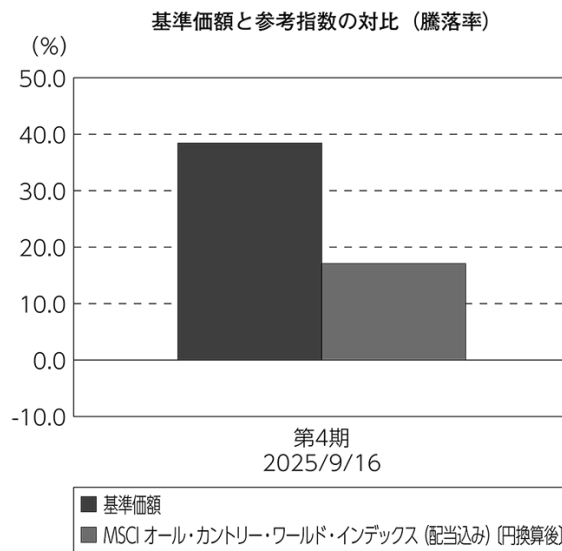
○日本マネー・マザーファンド

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とした運用を行いました。当期間中は、国債および政府保証債を組み入れました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2025年3月18日～2025年9月16日)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、MSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み）〔円換算後〕です。

分配金

(2025年3月18日～2025年9月16日)

当期の分配金につきましては、分配方針に則り、基準価額水準等を勘案して、以下のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行います。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項 目	第 4 期
	2025年3月18日～ 2025年9月16日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	— %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5,091

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

（投資環境の見通し）

足元では、先行きの不透明要因となっていた関税交渉における合意が成立したことは金融市場にとってポジティブではあるものの、今後は関税引き上げが経済や物価にどの程度影響を及ぼすか見極めるフェーズに入りつつあると考えられます。米国の労働市場では弱含みを示唆するデータが増えており、2025年9月には利下げが実施されました。また、トランプ米政権による関税政策が政府歳入の上振れをもたらしており、このことは米国財政収支の観点では朗報であると言えます。経済が鈍化しながらも成長が維持され、加えて金融緩和が進むことは、いわゆる「ゴルディロックス相場（適温相場）」を形成する地合いであり、株式市場にとっては追い風であると言えます。

国内短期金融市場では、日銀による追加利上げ観測が残ることから、1年国債利回りには上昇圧力が掛かる展開を想定しています。

＜世界半導体関連フォーカスファンド＞

「Next Generation Semiconductor Fund（円建て、ヘッジなしクラス）」を高位に組み入れて運用を行います。

○Next Generation Semiconductor Fund（円建て、ヘッジなしクラス）

半導体関連企業は中長期的な成長余地が大きく、魅力的な投資機会を提供していると考えられることから、この分野の株式に集中投資を行う方針です。新しい技術への半導体の活用と、それに向けた半導体の量産は、半導体関連企業の業績にとって追い風になるものと考えられます。引き続き、徹底したボトムアップ・リサーチを通じて、半導体産業の拡大に伴い業績成長が期待できる企業を選定し、バリュエーションにも注意を払った運用を実施する方針です。

株式への投資割合は、原則として高位を維持します。

また、実質組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、為替ヘッジは行わない方針です。

○日本マナー・マザーファンド

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益確保を目的に運用を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年 3 月18日～2025年 9 月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 79	% 0.651	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(23)	(0.193)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(53)	(0.441)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.017)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.007	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	80	0.658	
期中の平均基準価額は、12,090円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

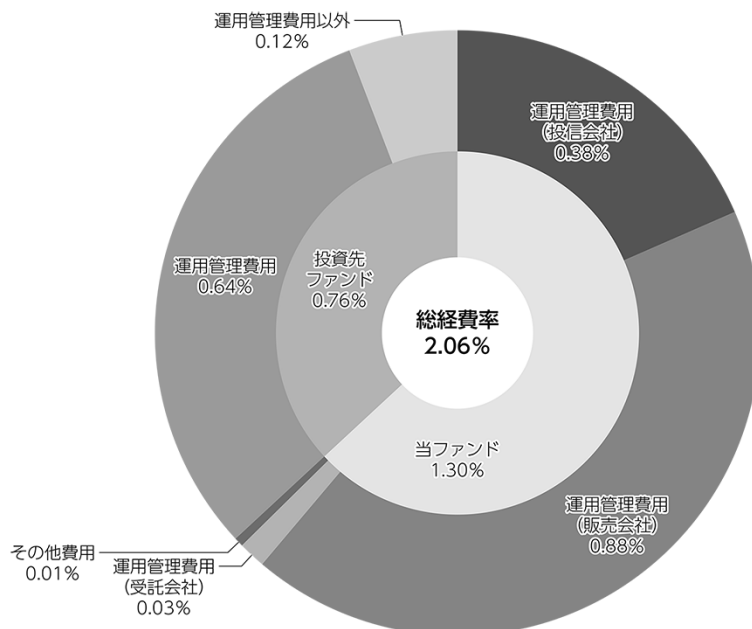
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.06%です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	2.06
①当ファンドの費用の比率	1.30
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.64
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.12

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年3月18日～2025年9月16日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	Next Generation Semiconductor Fund (円建て、ヘッジなしクラス)	口 6,379	千円 72,000	口 2,332,068	千円 31,456,000

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
日本マネー・マザーファンド		千口 —	千円 —	千口 103,181	千円 105,000

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年3月18日～2025年9月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年9月16日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		期首(前期末)	当期末		
		口数	口数	評価額	比率
Next Generation Semiconductor Fund (円建て、ヘッジなしクラス)		口 11,233,607	口 8,907,918	千円 140,264,079	% 98.1
合計		11,233,607	8,907,918	140,264,079	98.1

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
日本マネー・マザーファンド	千口	千口	千円
	271,412	168,231	171,411

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年9月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円	%
	140,264,079	96.3
日本マネー・マザーファンド	171,411	0.1
コール・ローン等、その他	5,258,805	3.6
投資信託財産総額	145,694,295	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年9月16日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	145,694,295,369
コール・ローン等	4,055,757,895
投資信託受益証券(評価額)	140,264,079,504
日本マネー・マザーファンド(評価額)	171,411,317
未収入金	1,203,000,000
未収利息	46,653
(B) 負債	2,646,274,374
未払解約金	1,788,037,001
未払信託報酬	849,597,458
その他未払費用	8,639,915
(C) 純資産総額(A－B)	143,048,020,995
元本	94,785,103,531
次期繰越損益金	48,262,917,464
(D) 受益権総口数	94,785,103,531口
1万口当たり基準価額(C／D)	15,092円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1.5092円です。
(注) 当ファンドの期首元本額は116,261,569,451円、期中追加設定元本額は4,665,497,928円、期中一部解約元本額は26,141,963,848円です。

○損益の状況 (2025年3月18日～2025年9月16日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	4,164,223
受取利息	4,164,223
(B) 有価証券売買損益	40,354,940,621
売買益	45,659,443,352
売買損	△ 5,304,502,731
(C) 信託報酬等	△ 858,237,373
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	39,500,867,471
(E) 前期繰越損益金	△10,885,982,335
(F) 追加信託差損益金	19,648,032,328
(配当等相当額)	(6,876,016,639)
(売買損益相当額)	(12,772,015,689)
(G) 計(D＋E＋F)	48,262,917,464
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G＋H)	48,262,917,464
追加信託差損益金	19,648,032,328
(配当等相当額)	(6,876,018,191)
(売買損益相当額)	(12,772,014,137)
分配準備積立金	28,614,885,136

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。
(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) 収益分配金

決算期	第4期
(a) 配当等収益(費用控除後)	4,484,054円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	20,974,727,464円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	19,648,032,328円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	7,635,673,618円
分配対象収益(a＋b＋c＋d)	48,262,917,464円
分配対象収益(1万口当たり)	5,091円
分配金額	0円
分配金額(1万口当たり)	0円

＜お知らせ＞

・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款の記載変更を行いました。(実施日：2025年4月1日)
2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2025年9月16日現在)

<日本マネー・マザーファンド>

下記は、日本マネー・マザーファンド全体(430,562千口)の内容です。

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちB B格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円	千円	%	%	%	%	%
	90,000	89,973	20.5	—	—	—	20.5
	(90,000)	(89,973)	(20.5)	(—)	(—)	(—)	(20.5)
特殊債券 (除く金融債)	234,000	233,953	53.3	—	—	—	53.3
	(234,000)	(233,953)	(53.3)	(—)	(—)	(—)	(53.3)
合 計	324,000	323,927	73.8	—	—	—	73.8
	(324,000)	(323,927)	(73.8)	(—)	(—)	(—)	(73.8)

(注) ()内は非上場債券で内書きです。

(注) 組入比率は、当ファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第1316回国庫短期証券	—	50,000	49,988	2025/10/6
第1320回国庫短期証券	—	40,000	39,985	2025/10/20
小 計		90,000	89,973	
特殊債券(除く金融債)				
第256回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.425	45,000	44,998	2025/9/30
第258回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.386	65,000	64,988	2025/10/31
第261回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.381	50,000	49,998	2025/11/28
第79回政府保証地方公共団体金融機構債券	0.379	74,000	73,968	2025/12/12
小 計		234,000	233,953	
合 計		324,000	323,927	

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

＜参考情報＞

Next Generation Semiconductor Fund（円建て、ヘッジなしクラス）

＜当ファンドの仕組みは次の通りです＞

Next Generation Semiconductor Fund	
シェアクラス	円建て、ヘッジなしクラス
ファンドの形態	ケイマン籍円建て外国投資信託
運用会社	ニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズ・エル・エル・シー
基本方針	投資信託財産の中長期的な成長を目指します。
投資対象	主として、日本を含む世界各国の取引所等に上場している半導体関連企業※の株式（預託証券（DR）を含みます。）に投資します。 ※半導体関連企業とは、半導体産業の構造的成長から業績面で恩恵を受ける企業をいいます。
投資態度	①投資銘柄は、半導体関連企業の中から、ファンダメンタルズ分析を通じて成長性や株価バリュエーションを精査した上で選定します。 ②株式への投資割合は、原則として高位を維持します。 ③資金動向、市況動向の急激な変化が生じたとき等ならびに投資信託財産の規模によっては、上記の運用ができない場合があります。
主な投資制限	①デリバティブ取引の利用はヘッジ目的に限定します。 ②レバレッジを活用した取引（レンディング、レポ取引を含む）及び売建て（ショート）取引は行いません。
運用報酬	純資産総額×年率0.65%
その他費用	運用資産の管理・保管業務等および監査業務の対価としての事務管理費用、有価証券の売買にかかる費用、臨時で発生する費用、租税等がかかります。

以下は、Next Generation Semiconductor Fundの監査済報告書の一部を、SBI岡三アセットマネジメントが翻訳したものです。SBI岡三アセットマネジメントは正確性、完全性を保証するものではありません。

損益計算書

自 2023年9月20日 至 2024年6月28日
(単位：米ドル)

収益	
受取配当金 (797,796米ドル源泉税控除)	2,600,564
受取利息	1,500,661
その他の収益	3,361
収益合計	4,104,586
費用	
運用報酬	2,523,748
事務管理報酬	168,993
保管費用	151,666
受託者報酬	38,898
専門家報酬	35,247
その他の費用	24,617
名義書換代理人費用	9,710
費用合計	2,952,879
投資純損益	1,151,707
実現損益および未実現損益：	
実現純損益：	
投資有価証券	5,252,126
外貨取引	△ 189,200
実現純損益	5,062,926
未実現純損益：	
投資有価証券	152,646,879
外貨取引	14,916
未実現純損益	152,661,795
実現純損益および未実現純損益	157,724,721
事業活動による純資産増減	158,876,428

Next Generation Semiconductor Fund
Schedule of Investments
As of June 28, 2024

(Expressed in United States Dollars)

<u>Shares</u>	<u>Security Description</u>	<u>Fair Value</u>
	COMMON STOCKS (92.6%)	
	FRANCE (0.4%)	
	SEMICONDUCTORS (0.4%)	
37,021	SOITEC	\$ 4,133,791
	TOTAL FRANCE (Cost \$6,005,606)	4,133,791
	GERMANY (1.2%)	
	SEMICONDUCTORS (1.2%)	
167,438	AIXTRON SE	3,289,786
248,440	Infineon Technologies AG	9,132,962
	TOTAL GERMANY (Cost \$14,896,550)	12,422,748
	ISRAEL (1.2%)	
	AUTO PARTS & EQUIPMENT (0.5%)	
185,248	Mobileye Global, Inc. Class A	5,202,690
	SEMICONDUCTORS (0.7%)	
30,552	Nova, Ltd.	7,165,361
	TOTAL ISRAEL (Cost \$11,095,956)	12,368,051
	JAPAN (8.7%)	
	CHEMICALS (1.4%)	
268,900	Shin-Etsu Chemical Co., Ltd.	10,426,394
137,100	Tri Chemical Laboratories, Inc.	3,707,018
	ELECTRONICS (0.8%)	14,133,412
74,000	Hoya Corp.	8,603,742
	MISCELLANEOUS MANUFACTURERS (0.4%)	
61,300	Towa Corp.	4,298,011
	SEMICONDUCTORS (6.1%)	
364,500	Advantest Corp.	14,556,890
34,900	Disco Corp.	13,203,580
41,700	LaserTec Corp.	9,354,506
497,900	Rohm Co., Ltd.	6,653,935
81,200	Tokyo Electron, Ltd.	17,614,868
	TOTAL JAPAN (Cost \$78,611,832)	61,383,779
	NETHERLANDS (8.0%)	88,418,944
	SEMICONDUCTORS (8.0%)	
31,069	ASM International NV	23,698,342
22,953	ASML Holding NV	23,474,722
55,168	BE Semiconductor Industries NV	9,231,280
89,823	NXP Semiconductors NV	24,170,471
	TOTAL NETHERLANDS (Cost \$63,242,762)	80,574,815
	SOUTH KOREA (4.5%)	
	SEMICONDUCTORS (4.5%)	
323,491	Samsung Electronics Co., Ltd.	19,149,126
155,135	SK Hynix, Inc.	26,648,335
	TOTAL SOUTH KOREA (Cost \$35,466,549)	45,797,461
	SWITZERLAND (0.6%)	
	SEMICONDUCTORS (0.6%)	
150,880	STMicroelectronics NV	5,926,566
	TOTAL SWITZERLAND (Cost \$6,727,001)	5,926,566
	TAIWAN (6.7%)	
	SEMICONDUCTORS (6.7%)	
38,000	Alchip Technologies, Ltd.	2,875,062
44,000	eMemory Technology, Inc.	3,484,960
254,000	MediaTek, Inc.	10,959,073
158,126	Silicon Motion Technology Corp. - ADR	12,806,625
215,768	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd. - ADR	37,502,636
	TOTAL TAIWAN (Cost \$52,374,851)	67,628,356
	UNITED KINGDOM (0.6%)	
	SEMICONDUCTORS (0.6%)	
37,490	ARM Holdings PLC - ADR	6,134,114
	TOTAL UNITED KINGDOM (Cost \$2,914,164)	6,134,114
	UNITED STATES (60.7%)	
	COMPUTERS (0.7%)	
93,929	Western Digital Corp.	7,117,000
	ELECTRICAL COMPONENT & EQUIPMENT (0.8%)	
38,744	Universal Display Corp.	8,145,926

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

**Next Generation Semiconductor Fund
Schedule of Investments (continued)
As of June 28, 2024**

(Expressed in United States Dollars)

	<u>Shares</u>	<u>Security Description</u>	<u>% of Net Assets</u>	<u>Fair Value</u>
		COMMON STOCKS (92.6%) (continued)		
		UNITED STATES (60.7%) (continued)		
		ELECTRONICS (2.2%)		
	236,094	Amphenol Corp. Class A	\$	15,905,653
	43,736	Keysight Technologies, Inc.		5,980,898
				<u>21,886,551</u>
		SEMICONDUCTORS (51.9%)		
	140,608	Advanced Micro Devices, Inc.		22,808,024
	34,147	Ambarella, Inc.		1,842,231
	149,983	Analog Devices, Inc.		34,235,120
	84,901	Applied Materials, Inc.		20,035,787
	88,915	Axcelis Technologies, Inc.		12,642,824
	22,758	Broadcom, Inc.		36,538,652
	127,050	Entegris, Inc.		17,202,570
	73,723	Formfactor, Inc.		4,462,453
	271,303	GLOBALFOUNDRIES, Inc.		13,717,080
	647,276	Intel Corp.		20,046,138
	21,168	KLA Corp.		17,453,228
	16,920	Lam Research Corp.		18,017,262
	210,923	Lattice Semiconductor Corp.		12,231,425
	273,456	Marvell Technology, Inc.		19,114,574
	248,251	Microchip Technology, Inc.		22,714,966
	236,218	Micron Technology, Inc.		31,069,754
	92,429	MKS Instruments, Inc.		12,069,379
	23,341	Monolithic Power Systems, Inc.		19,178,833
	530,520	NVIDIA Corp.		65,540,441
	241,750	ON Semiconductor Corp.		16,571,962
	124,529	Power Integrations, Inc.		8,740,690
	101,490	Qorvo, Inc.		11,776,900
	111,797	QUALCOMM, Inc.		22,267,726
	255,371	Rambus, Inc.		15,005,600
	36,165	Silicon Laboratories, Inc.		4,000,934
	61,030	Skyworks Solutions, Inc.		6,504,577
	70,141	Teradyne, Inc.		10,401,209
	116,665	Texas Instruments, Inc.		22,694,842
	132,838	Veeco Instruments, Inc.		6,204,863
	43,205	Wolfspeed, Inc.		983,346
				<u>526,073,390</u>
		SOFTWARE (5.1%)		
	16,700	ANSYS, Inc.		5,369,050
	79,950	Cadence Design Systems, Inc.		24,604,612
	35,739	Synopsys, Inc.		21,266,849
				<u>51,240,511</u>
		TOTAL UNITED STATES (Cost \$513,886,074)		<u>614,463,378</u>
		TOTAL COMMON STOCKS (Cost \$785,221,345)		<u>937,868,224</u>
	<u>Principal Amount</u>	<u>Security Description</u>		
		SHORT-TERM INVESTMENTS (7.1%)		
		TIME DEPOSITS (7.1%)		
		SINGAPORE (7.1%)		
		DBS Bank, Ltd.		
USD	71,968,609	4.58% due 07/01/2024		<u>71,968,609</u>
		TOTAL SINGAPORE (Cost \$71,968,609)		<u>71,968,609</u>
		UNITED KINGDOM (0.0%)*		
		Citibank N.A.		
EUR	3,256	2.59% due 07/01/2024		3,490
		Sumitomo Mitsui Trust Bank, Ltd.		
JPY	18,695,377	(0.14)% due 07/01/2024		<u>116,207</u>
		TOTAL UNITED KINGDOM (Cost \$119,697)		<u>119,697</u>
		TOTAL TIME DEPOSITS (Cost \$72,088,306)		<u>72,088,306</u>
		TOTAL SHORT-TERM INVESTMENTS (Cost \$72,088,306)		<u>72,088,306</u>
		TOTAL INVESTMENTS (Cost \$857,309,651)	99.7%	\$ 1,009,956,530
		CASH AND OTHER ASSETS IN EXCESS OF LIABILITIES	0.3%	2,708,658
		NET ASSETS	100.0%	\$ 1,012,665,188

* A zero balance reflects actual amounts rounding to less than 0.05%.

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

Next Generation Semiconductor Fund
Schedule of Investments (continued)
As of June 28, 2024

(Expressed in United States Dollars)

PORTFOLIO ABBREVIATIONS

EUR	Euro
JPY	Japanese Yen
USD	United States Dollar

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

日本マネー・マザーファンド
第19期 運用状況のご報告
決算日：2024年10月10日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として安定運用を行います。
主要投資対象	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
投資制限	株式および外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債先物比率	純総資産額
		期騰	中率			
15期（2020年10月12日）	円 10,172	% △0.1		% 88.9	% —	百万円 429
16期（2021年10月11日）	10,166	△0.1		92.3	—	445
17期（2022年10月11日）	10,159	△0.1		85.6	—	446
18期（2023年10月10日）	10,153	△0.1		89.5	—	424
19期（2024年10月10日）	10,156	0.0		76.1	—	755

（注）基準価額は1万口当たり。

（注）当ファンドは、特定の指数を上回るまたは連動する成果を目指した運用を行っていません。そのため、特定のベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

（注）債券先物比率＝買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

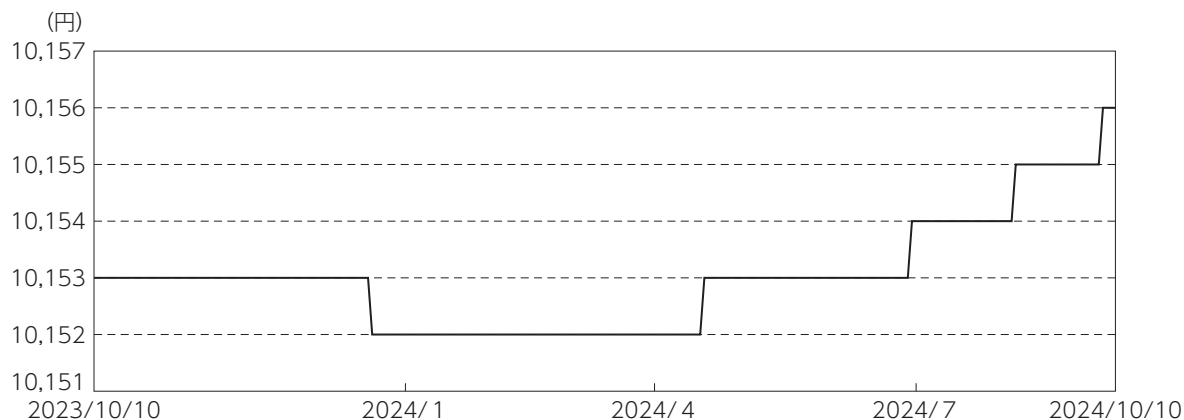
年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債先物比率	債券率
		騰	落率			
（期首） 2023年10月10日	円 10,153	% —		% 89.5	% —	% —
10月末	10,153	0.0		90.9	—	—
11月末	10,153	0.0		84.6	—	—
12月末	10,153	0.0		90.4	—	—
2024年1月末	10,152	△0.0		73.0	—	—
2月末	10,152	△0.0		67.5	—	—
3月末	10,152	△0.0		64.4	—	—
4月末	10,152	△0.0		79.4	—	—
5月末	10,153	0.0		78.2	—	—
6月末	10,153	0.0		85.4	—	—
7月末	10,154	0.0		81.5	—	—
8月末	10,154	0.0		88.1	—	—
9月末	10,155	0.0		76.1	—	—
（期末） 2024年10月10日	10,156	0.0		76.1	—	—

（注）騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額の推移

(2023年10月11日～2024年10月10日)



○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・ 安定的な利息収入がプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・ 日銀のマイナス金利政策期間中、主要投資対象である公社債および短期金融商品がマイナス利回りとなったことが影響しました。

投資環境

(2023年10月11日～2024年10月10日)

短期金融市場では、2024年1月の日銀金融政策決定会合後の植田総裁記者会見を受け、日銀がマイナス金利政策の解除に前向きとの見方が強まったことから、1年国債利回りは上昇する展開となりました。その後、3月の金融政策決定会合においてマイナス金利政策を解除し、7月の金融政策決定会合では追加利上げが決定されるなど、日銀が金融政策の正常化を着実に進める中、1年国債利回りは0.2%前半まで上昇して期末を迎えました。

当ファンドのポートフォリオ

(2023年10月11日～2024年10月10日)

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とした運用を行いました。当期間中は、国債、政府保証債を組み入れました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2023年10月11日～2024年10月10日)

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

今後の運用方針**(投資環境の見通し)**

国内短期金融市場は、今後も金融政策の正常化を着実に進めると予想されることが利回りの上昇要因に働くと見えています。しかし、植田日銀総裁は利上げの判断について時間的な余裕があるとの見方を示していることや、石破新首相による経済政策が不透明なこと、海外主要中銀が利下げ局面入りしていることなどを踏まえると、利回りの上昇ペースは緩やかなものに留まると予想します。

(運用方針)

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益確保を目的に運用を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年10月11日～2024年10月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	円 0 (0)	% 0.001 (0.001)	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、金銭信託支払手数料
合 計	0	0.001	
期中の平均基準価額は、10,153円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2023年10月11日～2024年10月10日)

公社債			
		買 付 額	売 付 額
国 内		千円	千円
	国債証券	69,982	—
	特殊債券	946,769	— (819,000)

(注) 金額は受渡代金。（経過利子分は含まれておりません。）

(注) 単位未満は切捨て。

(注) () 内は償還等による増減分です。

○利害関係人との取引状況等

(2023年10月11日～2024年10月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年10月10日現在)

国内公社債

(A) 国内（邦貨建）公社債 種類別開示

区 分	当 期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	70,000 (70,000)	69,996 (69,996)	9.3 (9.3)	— (—)	— (—)	— (—)	9.3 (9.3)
特 殊 債 券 (除 く 金 融 債)	505,000 (505,000)	505,364 (505,364)	66.9 (66.9)	— (—)	— (—)	— (—)	66.9 (66.9)
合 計	575,000 (575,000)	575,360 (575,360)	76.1 (76.1)	— (—)	— (—)	— (—)	76.1 (76.1)

(注) () 内は非上場債券で内書きです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 国内（邦貨建）公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期				末
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
国債証券	%	千円	千円		
第1195回国庫短期証券	—	70,000	69,996	2024/11/20	
小 計		70,000	69,996		
特殊債券（除く金融債）					
第35回政府保証日本政策金融公庫債券	0.45	50,000	50,041	2025/3/14	
第4回政府保証新関西国際空港債券	0.484	60,000	60,108	2025/6/13	
第26回政府保証株式会社日本政策投資銀行社債	0.466	70,000	70,044	2024/12/12	
第229回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.539	60,000	60,015	2024/10/31	
第234回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.466	70,000	70,054	2024/12/27	
第236回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.32	75,000	75,053	2025/1/31	
第65回政府保証地方公共団体金融機構債券	0.539	50,000	50,004	2024/10/16	
第69回政府保証地方公共団体金融機構債券	0.414	70,000	70,041	2025/2/17	
小 計		505,000	505,364		
合 計		575,000	575,360		

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年10月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 575,360	% 76.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	180,397	23.9
投 資 信 託 財 産 総 額	755,757	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年10月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	755,757,070
コール・ローン等	180,004,435
公社債(評価額)	575,360,791
未収利息	324,338
前払費用	67,506
(B) 純資産総額(A)	755,757,070
元本	744,170,708
次期繰越損益金	11,586,362
(C) 受益権総口数	744,170,708口
1万口当たり基準価額(B÷C)	10,156円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1.0156円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は417,847,995円、期中追加設定元本額は336,369,995円、期中一部解約元本額は10,047,282円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。
世界半導体関連フォーカスファンド

338,335,199円

アジア・オセアニア好配当成長株オープン (毎月分配型)

175,240,939円

米国短期ハイ・イールド債券オープン

113,984,849円

新興国連続増配成長株オープン

65,506,017円

PIMCOダイナミック・マルチアセット戦略ファンド(資産成長型)

(愛称 世界のマイスター(資産成長型))

21,240,275円

グローバル仮想世界株式戦略ファンド(愛称 フェューチャーメタバース)

17,416,664円

PIMCOダイナミック・マルチアセット戦略ファンド(年2回決算型)

(愛称 世界のマイスター(年2回決算型))

8,820,553円

アジア・オセアニア好配当成長株オープン (1年決算型)

3,626,212円

○損益の状況 (2023年10月11日～2024年10月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	2,415,994
受取利息	2,424,515
支払利息	△ 8,521
(B) 有価証券売買損益	△ 2,214,470
売買益	22,400
売買損	△ 2,236,870
(C) その他費用等	△ 6,115
(D) 当期損益金(A+B+C)	195,409
(E) 前期繰越損益金	6,413,666
(F) 追加信託差損益金	5,130,005
(G) 解約差損益金	△ 152,718
(H) 計(D+E+F+G)	11,586,362
次期繰越損益金(H)	11,586,362

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

該当事項はございません。